

会報 まつもと 56号



令和2年1月21日 発行

(公財)長野県長寿社会開発センター 松本地区賛助会

松本市島立 1020 松本保健福祉事務所福祉課内

発行責任者 小岩井 定男 発行部数 800部

明けましておめでとうございます

令和2年 正月

今年も会報まつもとをよろしくお願いいたします

会報編集委員会

(公財)長野県長寿社会開発センター太田松本支部長と小岩井松本地区賛助会長の新年に当たってのメッセージをご紹介します。

(公財)長野県長寿社会開発センター 松本支部長兼事務局長
長野県松本保健福祉事務所 福祉課長 太田 義浩



明けましておめでとうございます。会員の皆様には、日頃より長寿社会開発センターの事業及び県行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、小岩井会長さんを中心に役員、会員の皆様が一丸となって、生涯スポーツ交流大会、三世代文化交流大会などの行事が盛況に開催されました。また、11月には松本城案内グループの設立30年記念式典が開催されました。グループの長きに渡る活動に深く敬意を表するところでございます。

さて、令和2年目がスタートしました。今年は安曇野市を主会場として「信州ねんりんピック」が開催されます。開催に際しては、会員の皆様にもご協力をお願いすることが多々あるかと思いますが、よろしくお願いいたします。

昨今、シニア大学の入学生や会員の減少など、賛助会を取り巻く環境は厳しい面もございますが、松本支部といたしましても皆様に長寿社会開発センター及び賛助会の意義を十分ご理解いただいた上で、退会防止や加入促進に努めて参りたいと考えておりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員の皆様のご健康とご多幸を祈念申し上げ新年の挨拶といたします。

(公財)長野県長寿社会開発センター

松本地区賛助会

会長

小岩井 定男

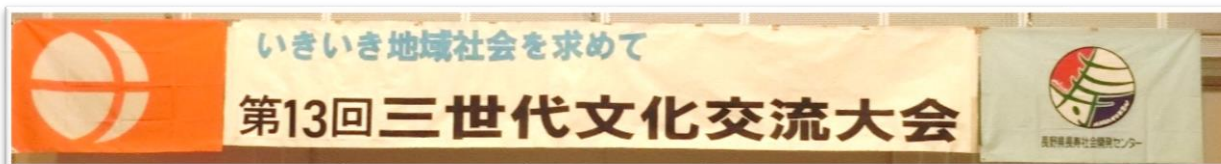


明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶び申し上げます。会員の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたことと思います。

さて、昨年新元号となりました。「令和」の出典は「万葉集」であり、この「令和」には「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という意味が込められているといわれております。令和への改元に併せ、今まで以上に賛助会員が心を寄せ合い、賛助会を盛り上げていかねばなりません。その中で、会員減少に歯止めがきかない状況にあります。松本地区賛助会事業は、会員減少を食い止め、会員皆様に役立つ魅力ある賛助会活動をしていかねばと思っております。

会員の皆様、法人会員様ならびに事務局の絶大なるご協力・ご支援を切にお願い申し上げ、賛助会活動の運営にあたり、残り任期をしっかりと努めたいと思っております。

最後に、今年一年の会員皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。



第13回三世代文化交流大会が、昨年10月11日（金）開催された。大会は、高齢者の経験と知識によるパワーが求められている現在において『家族、地域、行政などの連携と絆によって世代間の交流を図りいきいき社会になる』ことを趣旨として毎年開催している。

当日はセンター本部から大日方常務理事をはじめ多くの来賓を迎えて、13団体の出演で日本舞踊、唄と踊り、ピエロパフォーマンス、コーラス、剣舞、マジックショー、小学生、文化箏、フラダンス、銭太鼓など多彩な演技を披露し約200名の参加者の楽しい交流ができた。



来賓の皆さん



小宮保育園の園児の皆さん 元気いっぱいダンス



園児も真剣に皿回しに挑戦



芳月会の皆さんによる日本舞踊



コーラス「りんどう」の皆さん



吾翠会の皆さんによる剣舞

三世代文化交流大会つづき



ダイコンは切れても腕は切れない?!・・・

スマイリーフジ 大マジックショウ



新聞紙に水を入れても洩らない・・・??

島内小学校3年生1組~4組118人参加



世代交流会の武重グループ長から平面キューブの遊び方を教えてもらい、早速挑戦する児童達。



今回初めてパイリマの皆さんによるフラダンスが披露された。



キッセイ薬品からノートのお土産



文化箏の演奏 15名の皆さんによる演奏は迫力もあった



銭太鼓の皆さんによる演奏



プラチナサポーターズの皆さんによるコーラス

主催 (公財) 長野県長寿社会開発センター松本支部・松本地区賛助会
 運営 松本地区賛助会・松本市河西西部町会連合会・松本地区法人賛助会
 後援 松本市教育委員会・キッセイ薬品・井上・長野銀行・(公社) 長野県看護協会・市民タイムス
 (社名など一部略称)

活動グループ紹介 (特集)

活動歴 30 年の松本城案内グループ

山本英男グループ長

松本城案内グループは活動歴 30 年となり、昨年 11 月記念式典が開催された。

松本城案内グループは平成 2 年 5 月 20 日長野県長寿社会開発センター松本地区賛助会のグループとして 4 人で発足した。城の歴史や造り、歴代の城主などについて 1 年間の学習と案内活動の実習を続け、12 月には 20 名となり翌年の平成 3 年より活動を開始した。当初は 4 月～11 月までの週 5 日の活動であった。

平成 5 年には会員も 45 名となり「国宝松本城 400 年祭り」では松本市長より感謝状を贈呈された。またこの年より週 7 日の毎日活動となった。



記念式典であいさつする山本グループ長

平成 9 年には「生涯学習活動資金」を受け、待機所用テントを設置、また翌年には総務庁長官より「高齢者社会参加表彰」を受賞した。平成 12 年には県長寿社会開発センター理事長表彰を受賞するなど、活動は活発で他のグループ活動の模範となった。更には県シニア大学の郊外特別講座として、松本城見学の案内を担当することとなった。

平成 24 年と 25 年には社会福祉功労団体として長野県知事表彰を受賞、また松本市より市に貢献したとして松本市長表彰を受賞した。

平成 25 年 12 月には永年のボランティア活動で厚生労働大臣表彰を受賞、令和元年 7 月には松本市社会福祉協議会より「社会福祉特別功労団体表彰」を受賞するなど活動は行政からも期待され、5 代目グループ長の山本英男さんは「先輩たちの努力に感謝と敬意を表し、誇りをもって社会に貢献したい」と話している。

記念式典は昨年 11 月 18 日に県松本合同庁舎で行われ、長年活動した会員に対して功労者表彰があった。また南山研究員による記念講演を行い、30 年の活動を振り返った。



松本地区法人賛助会員さまのご紹介

松本地区の法人賛助会員様の紹介記事を前号に続いて掲載いたします。

法人賛助会員様は、長野県長寿社会開発センターの趣旨に賛同し、センターの発展を支援していただける企業や関係団体の皆さまに、法人賛助会員としてご協力していただいております。第4回目は「松本倉庫株式会社」様と「長野トンボ株式会社」様を紹介させていただきます。

1 「松本倉庫株式会社」様の紹介・・・ホームページより

松本倉庫株式会社は創立1950年9月で歴史のある企業です。段ボールや食品トレイなどの製造の工程の間の物流にかかわる『生産物流』と、家電や飲料などのメーカーと販売店をつなぐ『消費物流』の二つの物流を地域で担っています。

企業理念 松本倉庫株式会社は、信頼しあえる人のつながりを育み、常に地域に愛される会社をめざします。

業務内容（主なもの）

入出庫作業 大型トラックで“お預かりした荷物を大切に、作業はてきぱきと”

倉庫保管現場 飲料や原紙、家電等を保管する「普通倉庫」温度管理が要求される製品を保管する「冷蔵倉庫」など多様化するニーズに対応

流通加工作業 日々多様化する流通ニーズに柔軟に対応できる体制を整備

運送・配送業務 お客様から預かった荷物を「正しい時間」に「正しい場所」へ「正しい状態」で配送

青果集荷場 生産者が作った野菜・果物を都会の消費者に届けるための集荷場業務

信頼に応え地域に愛される会社



2 「長野トンボ株式会社」様の紹介・・・ホームページより

長野トンボ株式会社は親会社であるトンボ株式会社のグループ企業として平成19年安曇野市堀金に設立された新しい企業です。

企業理念 お客様と共に、前へ進み、新しい価値の創造を通じていい風を、心に、社会に

業務内容 学校制服、学校体育衣料、介護ウェア、企業ユニフォームなどの企画、販売

メッセージ 生徒ひとりひとりが誇りを持って着用してくれる学校制服を目指し、貴校の校風に合った制服スタイルをご提供いたします。

トンボは環境学習をサポート 残り布を学校教材として提供しています。

小学校から高校まで広く家庭科の授業でエコバッグなどの作成等に活用していただいております。これまでに150校を超える学校にご提供しています。費用はいただきません。



行事報告 1 マレットゴルフ交流会



10月24日(木)信州スカイパーク運動公園にて、マレットゴルフ交流会が開催された。当日参加者は少なかったものの「県老大27マレットゴルフ同好会」の皆さんの運営により参加者は日頃の腕に挑戦する如く快音を発していた。今回は男女合同での順位での表彰とした。



順位	男性・女性
優勝	小岩井 寛
準優勝	吉田たけ子
三位	大澤八重子

行事報告 2 ボウリング交流会

11月14日(木)松本市梓川のココレーン松本でボウ



リング交流会が開催された。当日は23名のボウラーが集い、ストライク目指して健闘した。往年の名選手からビギナーまでそれぞれのスタイルで和気あいあいとゲームを楽しんだ。

順位	男性	女性
優勝	大槻 紘一	中村 道子
準優勝	田口 茂	上條 武子
三位	太田 健	百瀬寿美子



行事報告 3 料理教室 交流会

昨年の9月に続いて3回目の料理教室交流会が12月9日(月)担当「ローレル」により松本合同庁舎調理室で開催された。34名が集まり、先生の指導にもとづき楽しそうに料理を作っていた。作ったあとは、皆で試食し感想を述べ合い今後の参考にした。

正月料理中心のメニューであったので、おせち料理の一つ

として作ってみようと話をしていた。おしゃべりしながら各自の役割分担により時間内に全グループの料理が出来上がった。

料理作りにより参加者全員が楽しいひと時を過ごすことができた。



メニュー

- ・豚肉の昆布巻
- ・セロリの浅漬け
- ・かぶら蒸し
- ・切りイカの佃煮など4種類



行事報告 4 中信地区賛助会懇談会

例年実施されている中信地区賛助会（松本・大北・木曾）懇談会が、11月22日（金）今回は場所を変えて木曾町の木曾合同庁舎において木曾地区賛助会の主催で開催された。

会議では各地区賛助会の活動状況や課題などについて意見交換された。各地区とも賛助会員の減少とそれに伴う役員のなり手不足が課題となっている。これは以前から続いている課題にもかかわらず抜本的な解決策が見いだせないでいる。更なる募集活動が必要であるのではないか。



懇談会終了後木曾町の街歩きを実施した。山村代官屋敷や木曾郷土館、酒造会社などを、古き街並みを散策しながら見学をした。



行事報告 5 タウンミーティング

「松本地域タウンミーティング2019」が12月12日（木）松本合同庁舎で（公財）長野県長寿社会開発センター松本支部と長野県松本保健福祉事務所の主催で開催された。今回のテーマは生涯現役、「有富富」の出会い！「～地域で輝くシニアライフのために～」



と題して実施された。人生100年時代、何かをしたいと考えているシニアとシニアの力を求める側との「出会いの場」、これはシニア大学生に卒業後の社会参加について、出店団体の紹介からヒント



やつながりをもっていただくことを目的としている。当日は17団体が出店し出会いの場が持たれた。松本地区賛助会は出展者メッセージでは最初に小岩井会長から会の案内と会員の募集説明をした。

1 令和2年度 松本地区賛助会総会のお知らせ

日時 4月10日(金) 13:30~16:30

場所 松本合同庁舎 203号室

議事 令和元年度 事業報告、決算報告および監査報告

令和2年度 事業計画(案)について

〃 予算(案)について

令和2年度 役員承認について

会長 副会長 会計 常任理事 理事 委員会
など

総会は松本地区賛助会の活動を、出席会員の審議と議決により、令和2年度の事業執行をするための重要な会議です。会員の皆さんの参加をお願いします。

2 ウォーキング交流会のお知らせ

日時 令和2年6月11日(木) 10:00~12:00 予定

場所 松本市中山 市立考古博物館ほか中山地籍の史跡巡り

集合 市立考古博物館駐車場へ9:50まで

実施 雨天時中止

担当 山紫ウォーキング

申込 グループ長経由飯沼忠文グループ長へ 電話&FAX:0263-73-4905
携帯:090-8593-8278

締切 5月31日(日)

その他 ウォーキング交流会は下期にも予定しています。

編集後記

明けましておめでとうございます。ご家族お揃いで令和2年を迎えていることと思います。今年目標はなんでしょうか。何といたっても家族の健康が第一です。そのためには食事、睡眠、運動のバランスが大事ではないでしょうか。おいしい食事を楽しく食し、十分な睡眠をとり、ウォーキングや里山登山などの軽い運動をして体力維持に努めたいと思います。

昨年は県内をはじめ全国的に大きな災害がありました。いまだ仮設住宅に避難生活を余儀なくされている方も大勢おられます。今年には災害の無い穏やかな年であることを願い、一日も早く普段の生活に戻ることを切にお祈り致します。

小林

松本地区 法人賛助会員 様

○キッセイ薬品工業株式会社

○松本倉庫株式会社

○公益社団法人 長野県看護協会

○アズサイエンス株式会社

○長野トンボ株式会社

○株式会社 プラルト

○株式会社 長野銀行

○一般社団法人 長野県薬剤師会

○松本信用金庫

以上9社

法人会員様は、明るく、夢広がる、豊かな「人生100年時代」の実現のために(公財)長野県長寿社会開発センターの事業や活動をバックアップされています。